



こんにちは! 地域包括支援センターです。

地域包括支援センターではこんなことを行っています。

ご相談ください

主任ケアマネジャー、保健師、社会福祉士などが相談を受け、連携して皆様を支援します。

適切な介護予防のために

介護予防サービスのケアプラン作成や効果の評価などを行っています。

様々な問題を解決するために

介護保険以外にも高齢者に関する様々な相談を受け、必要なサービスにつなぎます。

高齢者皆様の権利擁護のために

虐待や金銭トラブルなどから高齢者の権利を守ります。

いつでも必要なサービスが提供されるために

ケアマネジャーと一緒に適切な支援を行います。

地域包括支援センターは高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心した生活を続けられるよう支援を行います。

脳トレクラブ (認知症予防教室 各地区で年間3回実施)

日時場所

- 9月4日(水) 美山支所 [13:00~] 交通機関の関係上 1時間程度
- 9月6日(金) 防災センター [13:30~] 1時間~1時間30分程度
- 9月11日(水) 交流センター [13:30~] 1時間~1時間30分程度



ここ最近感染症予防のために、人との交わりや外出を避けていたら、体の動きが鈍くなり、もの覚えが悪くなった方はいませんか?皆様が楽しく脳を活性化してみませんか!脳は何歳からでも刺激によって活性化されます!「私はまだ認知症なんて…」と思っているあなたも。これからも住み慣れた地域でいきいき暮らしていけるよう、皆様一緒に楽しく頭と身体を使って、認知症予防に取り組みましょう!

- 用意する物: 筆記用具、必要な方は眼鏡や補聴器
 - スタッフ: 保健福祉課 包括支援センター保健師・社会福祉士
 - 内容: 季節の工作、脳トレゲーム、脳トレドリル、季節の歌、簡単な運動等 (※回によって、内容は異なります。)
- 参加を希望される方は、令和6年8月23日(金)まで下記の方までお申込みください。

お問合せ 地域包括支援センター ☎22-9633

なかつ地域子育て支援センターのびのび広場 『夏祭りごっこ』



- 日時: 8月23日(金) 10:00~11:00
- 場所: 健康管理センター
- 夏祭りのお店屋さんごっこをして楽しみましょう
- 対象: 中津・美山地区の1歳以上未就園児親子
- 8月16日(金)までになかつ地域子育て支援センターへお問合せください。

お問合せ なかつ地域子育て支援センター (なかつ保育所内) ☎24-9330

かわべ地域子育て支援センターかわべほのぼのルーム 『なつまつりごっこ』



- 日時: 令和6年8月21日(水) 10:00~11:00
- 場所: かわべ保育所(遊戯室)
- 対象: 川辺地区の未就園児親子
- ※かわべ地域子育て支援センターへお申込みください。

お問合せ かわべ地域子育て支援センター (かわべ保育所内) ☎22-9266



足立 貴弘

地域の活性化や農業の応援など、地域協力活動を行っている「地域おこし協力隊」の活動の様子をお知らせします。

日高川町地域おこし協力隊 協力隊通信

日高川町地域おこし協力隊 Vol. 87



こんにちは!地域おこし協力隊の足立です。5月と6月も引き続き鐘巻のビニールハウスにて作業をしました。今期のミニトマト栽培は6月までの予定でしたので、一区切りとなりました。次期は8月末に植え付け予定です。さて、今期のミニトマト栽培の結果ですが、植え付け面積が3アール弱に対して、収穫量は2.5トンとなりました。上出来だと思えます。ひとえに地元農家さんの協力のおかげですね。普段の生育管理、病気の対策、収穫量アップのコツ、などなど惜しみなく教えていただきました!ちなみに2.5トンという量、皆さんは想像できませんでしょうか?私はいまひとつピンときませんでした。ミニトマトのパック数に換算すると、1パックに210gを詰めているので、1万パック以上を手作業で作ったこととなります。余計に分かりにくかったでしょうか?私は1万パック以上と知って妙な達成感がありました(笑) 次期は今期の1.5倍の植え付けを予定しています。更なるスキルアップを目指して頑張りたいと思います!

OCCH ZERO CARBON CITY HIDAKAGAWA 令和3年11月ゼロカーボンシティ宣言 2050年二酸化炭素実質排出ゼロを目指します

~できることから始めよう~ ゼロカーボンシティ ひだかがわ

日高川町住宅用蓄電池システム等設置補助金について

お問合せ 企画政策課 ☎23-9511

日高川町では、地球温暖化対策の一環として、エネルギーの自給率の向上及び災害に強い地域づくりに寄与するため、太陽光発電システム及び蓄電池システムを同時に設置するまたはすでに太陽光発電システムを設置している方が新たに蓄電池システムを購入し設置する場合に費用の一部を補助します。

蓄電池システム 最大20万円

- ※設置費用の3分の1以内(最大20万円)
- ※太陽光発電システムと常時接続されていること

太陽光発電システム 最大10万円

- ※蓄電池システムを同時に設置する場合に限る
- ※10kw未満の住宅用で未使用のものに限る
- ※1kw当たり20,000円(最大10万円)

最大30万円補助!!

HPはこちら



要件等がありますので、詳細は町ホームページをご確認ください。

蓄電池システムと太陽光発電システムをセットで設置するとこんなメリットがあります!

- 電気代が安くなる
昼間に太陽光で発電した電気を蓄電池に貯め、夜間や早朝に蓄電池の電気を使用することで、電力を買う量を減らすことができます。
- 災害時や停電時でも安心
災害時などで停電が起きた際、蓄電池があれば一定時間電気が使えます。一度使い切ってしまうと、昼間に太陽光で発電し蓄電すれば、再び電気を使用することができます。
- 売電から効率的な自家消費へ切り替えできる
卒FIT(※)すると売電価格は下がります。蓄電池を活用した効率的な自家消費へと切り替えることで、電力を買う量を減らすことができます。
※卒FITとは…太陽光発電の固定価格買取制度の買取期間が満了すること。
さらに自家発電した電力で家中全ての電力をまかなうと、4人家族で年間約148,000円の節約になります(一例)